

別紙1

キュービクル式変電設備構造等適合確認シート

項目		審査内容	適・否
外 箱	材料	鋼板又はこれと同等以上の防火性能を有するものか。	
	板厚	1. 6 mm (屋外用 2. 3 mm) 以上か。	
	開口部	防火設備が設けられているか。	
		網入りガラスは不燃材料で固定されているか。	
	固定	床に容易かつ堅固に固定できる構造か。	
	防水	機器は外箱の底面から 10 cm 以上離して収納されているか。	
	隙間	直径 10 mm の丸棒が入る穴、隙間等はないか。	
	(屋外用は、雨水防止措置)	各種表示灯	カバーは難燃材料以上か。
		配線用遮断器	金属製カバー付きか。
		電圧計	ヒューズ保護されているか。
		電流計	計器用変成器を介しているか。
		スイッチ類	難燃材料以上か。
	周波数計その他操作に必要な計器類、電線の引込み口及び引出し口並びに換気口及び換気設備以外の露出機器はないか。		
機器の設置		機器は外箱又は配電盤等に堅固に固定されているか。	
配線		電線の引出し口は、金属管又は金属製可とう電線管を容易に接続できるか	
換氣装置	空気の流通は十分に行えるものか。		
	自然換気口の開口部の面積の合計は、それぞれ 1 の面につき 3 分の 1 以下か。		
	自然換気が十分に行えないものは、機械式換気設備が設置されているか。		
	換気口には、金網、金属製ガラリ、防火ダンパー等防火措置が講じられているか。		

備考 基準に適合している場合は「○」を、適合していない場合は「×」を適否欄に記入すること。